令和3年度 卒業論文

地域社会に居場所をつくる介護系 NPO の展開 -7 団体へのインタビュー記録の比較研究—

九州大学

2018年度入学

文学部社会学·地域福祉社会学研究室

学籍番号 1LT18064S

祝井 則大

提出日 2022年1月6日

研究概要

本論文では、介護系 NPO が取り組む居場所づくり活動について、その場所の特徴や、 具体的な取り組みを踏まえて、その社会的意義について考察する。研究方法として、令和 2 度に九州大学文学部社会学・地域福祉社会学研究室が行った社会調査実習において得ら れた、全国の NPO 団体へのインタビュー記録の再検討と、個別で実施した認定 NPO 法 人「ぐるーぶ藤」の鷲尾公子さんへの追加インタビューをもとに、居場所づくりにまつわ る記述を中心に、各団体の比較・検討を行う。

研究の動機として、前述の社会調査実習において「孤立する人々」をテーマに、各地のNPO 団体が行う取り組みについて研究する中で、多くのNPO リーダーが居場所の必要性を話し、実際に複数の団体が居場所づくり活動を行っていたことがある。私は主に介護に携わるNPO が居場所づくりをすることの関係性が見えず、そこに違和感があった。そこで介護系NPO と居場所の関連について注目し、介護系NPO の居場所がもつ特徴と、社会的な意義について研究しすることで、孤立を防ぐというテーマに迫れると考えた。

インタビューの中から、介護系 NPO の居場所には、以下の特徴があるとわかった。一つは介護保険制度による収益の地域還元、二つ目は介護サービスのニーズ掘り起こし、三つ目はボランティアの入り口である。介護サービスと居場所づくりは、独立した事業ではなく、両輪として相互に作用しつつ、介護系 NPO の運営を支えながら、同時に地域と NPO を繋ぐ役割を担っているとわかった。また、介護系 NPO が居場所づくりに取り組むきっかけについて、リーダーの経験に注目してまとめた。その中で、居場所づくりの契機について、主に二つの類型があった。一つは居場所のない人や、居場所の喪失という経験から、必要性を感じるタイプ。もう一つは、介護保険制度の変遷のなかで、地域包括ケアシステムという、地域主体に切り替える要請がある中で参入するタイプである。居場所づくりにおける目的についても団体によって異なりがあったが、大きく分けて 1 つは居場所を通じて地域住民が交流を持ち、お互いにケアをするつながりを作ってほしいという狙いである。そしてもう1つは、居場所を学びや話し合いの場として、地域の問題解決に取り組んだり、住民の主張を発っしたりする集団になってほしいという狙いである。

介護系 NPO の居場所の様々な形を見る中で、そこに居場所が発展していく段階を見出す ことができた。はじめは居場所に人を集める段階で、そこでは催しや食事といった魅力ある おもてなしを用い、人がその場所に来る理由をつくる。その次に住民がそこを居場所と感じ るようになる段階で、理由なく集まり、そこにいる他の人と会話をしたり、自らがしたい活動を行ったりする。その中で居場所を運営していく主体は徐々に住民の方に移っていく。最後には居場所によって住民が地域の課題に関心を持ち、解決の場となる段階である。居場所の会話の中で住民の福祉に対するニーズが明らかになることや、居場所からボランティア活動に参加するようになる段階である。このように居場所は住民の主体性が強くなるにつれ、社会的な課題解決の場となっていくと考える。

NPOの居場所づくりについてみていく中で、そのリーダーの実行力に加え、自治体の協力などの条件がそろっているケースが多かった。そこで全国で居場所づくりが広まっていくためにはどのような方策があるだろうか。現在居場所づくりに取り組んでいる団体をモデルとしながら、NPO同士で情報を共有することが重要であり、そのために自治体や社協のネットワークを利用することが望ましいのではないかと考えた。

結論として、介護系 NPO の居場所づくりは、並行して行う介護事業との両輪で回っており、居場所を通じて介護予防やニーズの掘り起こし、ボランティアの募集を行うと同時に、介護保険などのサービスでは手の届かない部分に対して、NPO が地域に貢献する役割を果たしてる。また、居場所を通じて住民の意識を高めて、地域の課題解決にむけて積極的に取り組むコミュニティづくりを目指す NPO リーダーもいた。そういった意識改革にむけては、NPO がどれほど居場所に介入するかといったバランス感覚が必要であると考える。

目次

1- 月	字論	
1-1.	研究の背景	1
1-2.	研究の目的	2
1-3.	社会的背景	2
1-4.	先行研究	6
2- 1	インタビューの分析	
2-1.	インタビュー概要	8
2-2.	インタビュー対象者・団体の概要	9
2-3.	介護系 NPO の居場所の特徴	12
2-4.	介護系 NPO リーダーの経験から	19
3- 孝	考察	
3-1.	介護系 NPO の居場所の発展段階	29
3-2.	居場所づくりの広まり	32
3-3.	今後の課題と展望	36
4- 編	結論	37
謝辞.		39
参考了	文献	40